

いずれかに○をつけてください。

【参考】
東京都建築基準法施行細則第11条第4項、法第12条第1項の規定による報告の対象となる建築物を除却し、又は使用を休止（当該建築物について、最後に法第12条第1項の規定による報告を行った日の翌日から起算して一年（前条第1項の表三の項から七の項まで及び前条第2項の表三の項から十二の項までに掲げる建築物にあつては、三年）を経過する日の翌日以降の日まで休止する場合には、三年）をしたときは、遅滞なく、別記第4号様式の二による建築物除却・使用休止届を知事に届け出なければならない。

建築物 **除却** 届
使用休止

下記の建築物を **除却** 使用休止 したので、東京都建築基準法施行細則第11条第4項の規定により届け出ます。

報告日を記入してください。除却・使用休止してから「遅滞なく」届け出をしてください。

年 月 日

東京都知事 殿

届出者 住所 新宿区西新宿〇-〇-〇
氏名 〇〇株式会社代表取締役 〇〇 〇〇
電話 〇〇 (〇〇〇〇) 〇〇〇〇
〔法人にあつては、その事務所の所在地、名称
及び代表者の氏名〕

原則、所有者と管理者が異なる場合は、管理者（管理者が変更となる場合は、変更前の管理者）が届け出を行ってください。

記

1	所有者の住所及び氏名	新宿区西新宿〇-〇-〇 〇〇株式会社代表取締役 〇〇 〇〇
2	管理者の住所及び氏名	新宿区西新宿△-△-△ △△株式会社代表取締役 △△ △△
3	(1) 所在地	住居表示 新宿区西新宿〇-〇-〇 (地名地番) 新宿区西新宿〇-〇
		(2) 名称 〇〇〇〇ビル
	(3) 用途 事務所・飲食店舗	
	(4) 構造 RC造	
	(5) 規模 階数(地上 10 階・地下 2 階)、延べ面積 (15,000㎡)	
4	確認済証交付者 確認済証交付年月日 及び番号	東京都建築主事 〇〇 〇〇 昭和40年5月10日 第238号
5	検査済証交付者 検査済証交付年月日 及び番号	東京都建築主事 〇〇 〇〇 昭和43年5月10日 第238号
6	前回報告年月日 及び番号	特定建築物：令和5年6月26日 番号 101-34-0000
		防火設備：令和6年5月8日 番号 101-34-0000
		建築設備：令和6年12月26日 番号 111111 昇降機等：令和7年3月24日 番号 1111111111
7	除却及び 使用休止の理由	老朽化のため
8	除却年月日 使用休止期間	除却年月日：令和〇〇年 〇月 〇日 使用休止期間： 年 月 日から 年 月 日
※	受付欄	特定建築物、防火設備、建築設備、昇降機等のそれぞれについて記載してください。 ＜特定建築物＞ 特定建築物の定期調査報告書第1面下の「東京都防災建築まちづくりセンター」受付印の日付及び右上「整理番号」を記載してください。 ＜防火設備＞ 防火設備の定期検査報告書第1面下の「東京都防災建築まちづくりセンター」受付印の日付及び右上「整理番号」を記載してください。 ＜建築設備＞ 建築設備定期検査報告書第1面下の「日本建築設備・昇降機センター」受付印の日付及び受付印内の「センター受付番号」を記載してください。 ＜昇降機等＞ 昇降機定期検査報告書第1面下の「東京都昇降機安全協議会」受付印の日付及び右下の「登録番号」を記載してください。

4、5 建築時の情報について記載してください。

指定確認機関による確認等の場合、当該指定確認機関名、当該指定確認機関で発行された確認済証等の番号・日付を記載してください。

直近の定期調査・検査報告について記載してください。

直近の定期調査・検査報告について記載してください。

昇降機1台につき、1番号がありますので、複数台昇降機がある場合には、別紙にて全台数分ご記載ください。

- (注意)
- ※印のある欄は、記入しないでください。
 - 使用休止期間が変更になる場合は、改めて建築物
 - 6の欄は、建築物を除却する場合、該当するも